

困った
ときは？

医療・介護についての 質問コーナー

デイケアの入浴について

私の父は、週2回老健のデイケアに通っています。お風呂をととても楽しみにしているのですが、時々血圧が高くて入れないときがあります。お風呂に入るには、どのようなことに気をつければいいですか？また、お風呂に入れない場合に、体を拭いてもらうことができますか？

※ご質問を受付けています。郵便または
FAXにて編集委員会までお寄せ下さい。
FAX：042-491-9518

回答

入浴はデイケアサービスの中でも多くのご利用者にとって楽しみの一つとなっています。この入浴に関するご質問を2ついただきました。

入浴できないときは清拭に切り替える事はできるか、これはご希望があればできます。但し施設にとっては、いつもの入浴ケアと違う動きとなる事や同じ清潔ケアであっても入浴サービス加算対象とならないケア提供となります。あらかじめ「入浴できない場合は清拭を希望する」旨を、担当ケアマネジャーに相談し、事前にケアプランに位置付けてもらっておくとスムーズでしょう。

次に、血圧が高い場合の入浴に関する注意についてです。入浴中に体調変化による事故が高齢者に結構多く起きている事はご存じの通りです。原因は温度差に身体が対応しきれないために起こる、いわゆるヒートショックと言われていています。施設では部屋を十分暖めるなど、入浴準備の時点から安全な環境づくりを工夫しています。しかし血管が固く脆い傾向や自律神経の反応が若い時より時間がかかるようになると、温度の変化に瞬時にはついていけず、湯あたりやのぼせ、重症な時には意識消失や命に関わる状態になってしまいます。

一般的に施設では、負担のかかりやすい循環器系の状態を血圧測定により推測し、入浴の可否について決定する方法がとられています。勿論、デイケア利用前にそれぞれの主治医に医療的情報をいただき、入浴時の安全な血圧値の目安などを確認しています。血圧の高めな方は主治医と入浴について相談し、ご自身の注意が必要な血圧値を確認しておくことをお勧めします。また、お風呂は汗を流すという文字通り、脱水が起こりやすくなります。お風呂前後のコップ一杯の水分は、のどが渇いていなくても、是非お取りください。